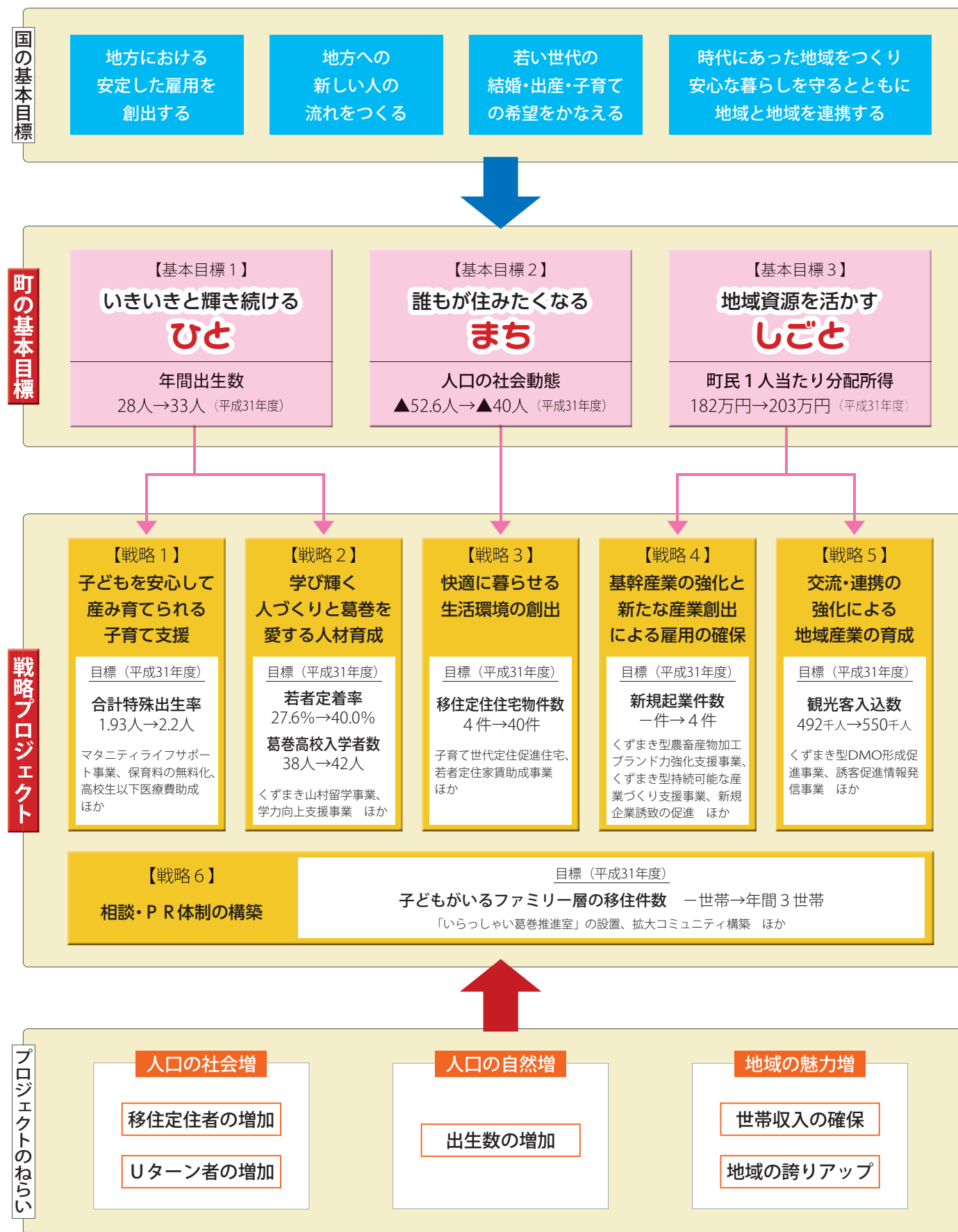


3つの基本目標と 6つの戦略プロジェクト

今回の計画では、町の最重要課題である「人口減少問題」を克服するため、町の未来を担う子どもの確保に向け、若い世代の人口確保に重点を置きました。さらに、町が自立していくための重要な施策を戦略プロジェクトとして位置づけ、数値目標の達成に向けて町民一丸となった取り組みを進めます。



概要を
紹介します

葛巻町総合計画

葛巻町まち・ひと・しごと創生人口ビジョン・総合戦略

将来像

未来を協創する 高原文化のまち

前期基本計画キャッチフレーズ

ひと・まち・しごとを紡ぎ 一步先行く山村 くずまき



【協創】人々が連携し、町が持つさまざまな資源を結び付け、新しいものを創り上げる意味のほか、一体となって素晴らしい音色を奏でる「協奏」、良い意味での競い合いで発展する「競争」、力強いまちをつくる「強壮」の意味もあります。

人口減少に歯止めをかけるため

若い世代の就労や子育ての希望実現を目指します

町は、長期的な視点に立ち、新たな時代に対応できるまちづくりの指針を示すとともに、計画的な施策の推進を図るため、平成28年度から平成42年度を計画期間とする「葛巻町総合計画基本構想」と前期4年間の「基本計画」を策定しました。

また、人口減少に歯止めをかけ、東京一極集中の是正、若い世代の就労・結婚・子育ての希望の実現、地域の特性に即した地域課題の解決を目的として国が策定した「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の基本的な考え方や政策5原則をもとに、葛巻町のこれまでの取り組みや地域の特性を生かし、地方創生の実現に向けた「葛巻町まち・ひと・しごと創生人口ビジョン・総合戦略」を策定しました。

計画策定にあたっては、総合計画を基本とした上で、二つの計画を一体的に捉え、計画策定を行いました。

今後は、重要業績評価指数（KPI）をもとに、毎年度、有識者会議で検証、点検をしながらPDCAサイクル（Plan「計画」→Do「実行」→Check「評価」→Action「改善」）を確立し、たえず総合戦略を進化させ、人口減少に歯止めをかけるための取り組みを推進していきます。

人口に関する分析の結果「人口ビジョン」

- 現状
 - 総人口 人口増減率がピーク時と比較し54.2%減、県内で4番目に人口減少割合が高い
 - 年齢構成 平成27年には高齢化率41.8%
 - 男女構成 若い世代の男女のバランスは、男性に比べて女性が少ない
 - 婚姻関係 生涯未婚率、男性は県平均よりも極めて高い
 - 自治会別 6自治会では高齢化率50%以上
- 25年後の人口「目標値」

町では、自立した中で活力ある地域社会を将来に渡って安定的に維持していくため、①人口の減少幅を抑制、②一定水準で人口規模を維持、③バランスの取れた人口構成の実現に取り組み、2040年に4027人程度の人口を維持していくことを目標とします。

国立社会保障・人口問題研究所および日本創成会議の推計による本町の人口は、25年後の2040年（平成52年）に、それぞれ3632人、3330人となっています。